

地域情報化広域セミナー2024 in 北陸 ～ICTによる防災対策と復旧復興の実現に向けて～

■開催日時 令和6年12月13日（金）13：30～16：30

■開催方法 ～ハイブリッド方式～

・会場参加（定員100名）：金沢商工会議所 2F 大会議室
（石川県金沢市尾山町9-13）

・オンライン：Zoom（定員なし）

【プログラム】 13:00～13:30	受付	
13:30～13:35	主催者 挨拶	開会挨拶 総務省北陸総合通信局長 菱田 光洋 北陸情報通信協議会 G空間×ICT まちづくり推進部会長 飯島 泰裕
13:35～14:05 (30分)	講演①	「能登半島地震におけるデジタル技術を活用した被災者把握について」 石川県 デジタル推進監室 県庁デジタル推進課長 福居 久志 氏
14:05～14:35 (30分)	講演②	「デジタル技術を活用した災害対応支援～能登半島地震をふまえた事例～」 国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長 防災 DX 官民共創協議会（BDX） 理事長 臼田 裕一郎 氏
14:35～15:05 (30分)	講演③	「地理空間情報を活用した 避難行動要支援者名簿と被災者台帳標準化の取組について」 APPLIC GIS ワーキンググループ 主査 進 啓俊
15:05～15:15	休憩	
15:15～15:55 (40分)	事例紹介 ①	「地理空間情報を活用した街づくりや防災対策について」 福島県会津若松市 企画政策部情報統計課 主幹 統合 GIS 活用検討チーム 総務省地域情報化アドバイザー 伊藤 文徳 氏
15:55～16:15 (20分)	事例紹介 ②	「北陸総合通信局の災害対応と復旧・復興支援」 総務省北陸総合通信局 防災対策推進室長 川合 徹
16:15～16:25	質疑応答	
16:25～16:30	閉会挨拶	閉会挨拶 一般財団法人全国地域情報化推進協会 理事長 吉田 真人

■共催 総務省北陸総合通信局、一般財団法人全国地域情報化推進協会、
北陸情報通信協議会

■後援 石川県

■対象 自治体職員、各地域のICT関係者等（一般の方も聴講できます）